

2012年3月23日
日立コンシューマエレクトロニクス株式会社
株式会社日立製作所

HEMS を活用した生活支援サービス事業に参入 福岡市内の賃貸マンションで実証実験開始



日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長:渡邊修徳/以下、日立コンシューマエレクトロニクス)は、HEMS(Home Energy Management System:家庭用エネルギー管理システム)を活用した生活支援サービス事業に参入することを決定し、2013年までに商用サービス開始をめざします。サービス開始に先立ち、2012年4月10日(火)より、福岡県福岡市アイランドシティにある賃貸マンション「インフィニガーデン」にて、最大100戸を対象に実証実験(以下、本実験)を行ないます。本実験ではスマートシティサービスプラットフォームとして、株式会社日立製作所(執行役社長:中西宏明/以下、日立)のEMS(Energy Management System:エネルギー管理システム)ゲートウェイを採用するなど、今後の日立のHEMS事業の展開に向けて、日立グループで連携して進めていきます。

近年の世界的な環境意識の高まりを受け、日本においても節電に対する意識が向上しています。また、改正省エネ法の施行により、事業所などでの節電が急務の課題となっています。家庭や事業所などで効果的に節電を行なうためには、自らの電力使用量を的確に把握することが重要であり、電力使用量を「見える化」するためのサービスが求められるようになってきました。こうした動きに対応し、日立コンシューマエレクトロニクスは2011年7月より、多拠点型小規模店舗を展開する企業向けに、電力の「見える化」による省エネ支援サービス「ECO・POM・PA(エコポンパ)」を販売しています。

このサービスをさらに家庭用に展開するべく、このたび「エコポンパ」の仕組みを活用した「エコポンパホーム(仮称)」を開発しました。日立コンシューマエレクトロニクスでは、この「エコポンパホーム(仮称)」を活用し、安心・安全・快適な生活を、適正な電力使用量で実現する

「ちょうどいい暮らし」をコンセプトとした生活支援サービスを提供する予定です。そこで、「インフィニガーデン」の最大 100 戸を対象に「エコポンパホーム(仮称)」を設置し、1 年間をめぐり、サービスの有用性を検証する実験を開始します。

本実験では、実験参加世帯(以下、参加世帯)の各戸に EMS ゲートウェイを設置し、センタサーバとの通信を暗号化するとともに家庭内のアドレスを外部から隠蔽化することで、強固なセキュリティ機能を提供します。また、電力センサを設置し、参加世帯の所有するパソコンやスマートフォンを電力使用量の表示端末として手軽に利用できる仕組みとします。

本実験を通して参加世帯からいただく意見、要望を取り入れながら、HEMS を活用した生活サポート、セキュリティ、ヘルスケアなど、さまざまなサービスを創造して、HEMS の商用サービスに反映していきます。

■お客様からのお問い合わせ先:

HEMS を活用した生活支援サービス、実証実験に関するお問い合わせ

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

社会インフラ事業推進本部 勝木(かつき) 窪田(くぼた)

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

電話:03-4232-5870 (ダイヤルイン)

EMS ゲートウェイに関するお問い合わせ

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社

通信ネットワーク事業部 販売推進センタ 三鬼(みき)

〒140-8573 東京都品川区南大井六丁目 26 番 2 号 大森ベルポート D 館

電話:03-5471-4061

<添付資料>

1. 実証実験概要

- 期間:2012年4月10日から2013年4月末日(予定)
- 地域:福岡県福岡市アイランドシティ「インフィニガーデン」
- 対象:「インフィニガーデン」100戸
- 対象世帯の選定方法:居住者から募集し、先着順に決定
- 実験内容:(次項「2. エコポンパホーム(仮称)の特長」に記載)

2. エコポンパホーム(仮称)の特長

○普段どれだけの電気を使用しているのか、概算電気代で、いつでもパソコンやスマートフォンで確認できます。



- 月々の電気代の目標を設定することができ、いつでも目標に対する達成状況を確認することができます。



日毎の表示



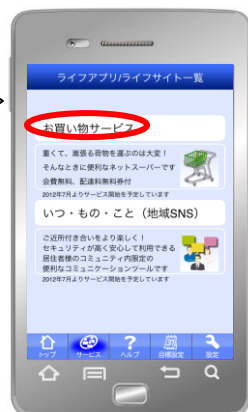
月毎の表示

- 消費電力が極端に高い場合、または消費電力が極端に低い場合に、ご家族、ご親族にメールを配信する、見守り機能を搭載しています。

- 電気の使用状況から、節電するための応援メッセージやアドバイスが確認できます。



- 快適な生活をサポートするべく、自宅にいながら気軽にショッピングが楽しめる宅配サービスのネットスーパーや、地域 SNS など、さまざまなサービスを、今年の夏以降 本実験に順次追加していく予定です。

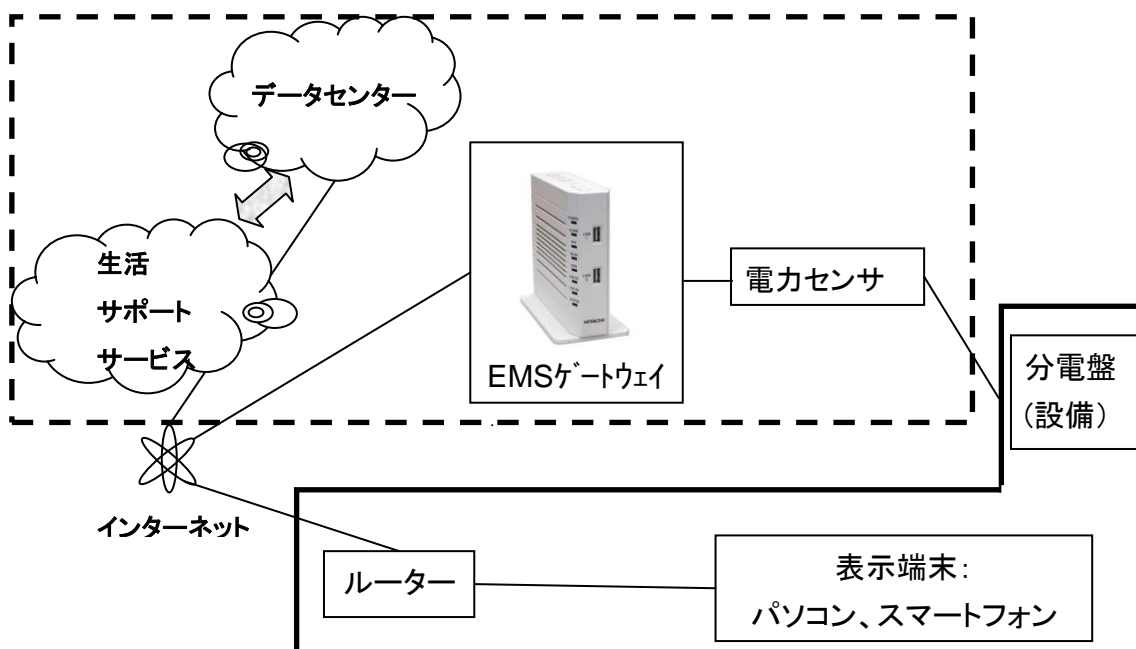


NET SUPER

* 合成写真はイメージです。

3. システム構成

○システム構成図 (-----日立提供の機器およびサービス -----参加世帯の設備)



○EMS ゲートウェイ

家電製品の消費電力や稼働状況のデータを収集し、電力の見える化や制御を行うための宅内装置。OSGi*に対応し、将来のサービス拡張へもバンドル(サービスアプリケーション)配信により対応可能です。

日立は、EMSゲートウェイを家庭内の家電や太陽光発電などを管理するホームネットワークの中核製品と位置付け、実証実験参加による情報の蓄積や、家電機器を接続するためのECHONET Lite規格への対応を推進し、スマートシティサービスプラットフォームとして、サービスアプリケーションを配布する管理サーバも含めて提供します。

EMSゲートウェイは、本実証実験への参加により、2012年3月12日から提供開始しています。

*OSGi: Open Service Gateway Initiative(ネットワークを経由して遠隔からサービスの追加・更新を可能にするプラットフォームで、OSGi Alliance によって標準化が行われています。)

提供元: 日立製作所 情報・通信システム社 通信ネットワーク事業部



以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
